

和歌山大学と包括連携協定を締結

12月4日（月）有田川町と和歌山大学との包括連携協定の締結式が行われました。この協定により、有田川町と和歌山大学は、将来の有田川町を担う人材育成を核とした教育分野、観光・環境・産業分野などにおいて連携協力をするとともに、人材交流の強化などを進めていきます。



写真（左から）＝片嶋教育長、坂頭副町長、中山町長、和歌山大学 本山学長、和歌山大学 中川理事

「しみずまち・未来づくりフォーラム」を開催

12月6日（水）清水文化センターで「しみずまち・未来づくりフォーラム」が開催されました。このフォーラムは、地元住民の皆さま、八幡中学校の生徒、和歌山大学の学生が一緒になって、特に過疎化が進む清水地域の未来を考えようという目的で開催されました。和歌山大学副学長 経済学部教授の足立基浩先生を総合ファシリテータに迎え、「ずっと住みたい清水の未来とは」をテーマに100人を超える参加者の皆さまで議論を交わしました。



3年生の作文より

有田川町に住んでいる人たちの思っている事や悩みなど聞いて地域活性化をするうえで大切なものや重要なものに気づきました。そして、たくさんの人の意見を聞いて改めて清水の魅力や、そして新しい清水の魅力が見つかりとてもいい経験を積むことが出来、しかし、それと同時に清水の課題問題点が見つかり活性化するうえでとても役に立ちました。フォーラムをする前とじゃ見違えた気がします。活性化するとともに自分に対しても成長できた気がします。